



大和中ロータリークラブ会報

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために
1980-81 R.I 会長 ロルフ・J. クラリッヒ

第 133 回 例会 56 年 2 月 19 日 (木) 晴 第 139 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
38名	35名	92.1%	100%
欠席者 合田, 中西, 辻			

亀谷会長テーマ 全人類に愛と善意を

司会 SAA 北砂富三君
ロータリーソング 「我等の生業」

ゲ ス ト

張 金鼎氏 (中国留学生)

ビ ジ タ ー

小柳敏治君 (東京八王子), 座間光雄君 (厚木)
大喜多仁君, 熊坂章君 (相模原), 工藤正樹君
(相模原南), 永見和久君, 松村剛男君, 宮川金
五君 (座間), 星幸男君, 小武徹郎君, 龜山洸君,
高橋久治君, 矢口禎男君, 村田幸大君 (大和)

会 長 報 告

1. ガバナーより書状が参りまして, 1981 年 3 月 1
日より国際ロータリー日本支局が開設されるこ
とになりました。

住所は, 〒107 東京都港区南青山 1-1-1
新青山ビル西館 11 階 1157 号室です。

2. 地区より 1982-83 年度ガバナーになる方のガバ
ナーノミニ候補推薦公募の案内が参りました
のでお知らせします。告知期間は昭和 56 年 2 月
16 日より 3 月 2 日まで。推薦状は現在のガバ
ナー事務所まで。ガバナーの適格者は, 国際ロー

タリー細則第 13 条第 5 節(f)を参照して下さい。

3. 地区社会奉仕, 広報の各委員会から昨年 11 月~
今年 1 月 19 日に実施した「ロータリーについて
のアンケート調査」の結果報告が参りました。
回覧しますので御確認下さい。

4. 本日は来る 3 月 21 日に開催される IGF につい
てホストの相模原クラブより御案内に見えて居
りますので只今からお話を頂きます。尚来年度
は当クラブがホストですので全員参加出席をお
願し, よく見学して頂きたいと思ひます。

相模原 RC 熊谷章氏の挨拶「第 6 分区の IGF
について御案内に参りました。本年度は相模原
RC のホストでございます。場所は昨年同様,
千寿閣で行われます。当クラブでは全員の登録
をいただきまして厚く御礼申し上げます。是非
皆様の御来場をお願い致します。昨年と違ひま
す点は, 町田駅が便利になり, 小田急で来て
も, すぐ連絡出来るようになって居ります。尚勝手

本日のプログラム 2月22日
第2回家族会 (2月26日振替休会)

次週予定 3月5日
「インドシナ定住者の声」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和中央 1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話 0462 (63) 7926

例会日 : 毎週木曜日 12 時 30 分より
会長 : 亀谷 志郎 副会長 : 伊藤 正男
幹事 : 富沢 重徳 会報委員 : 有沢・長谷川・藤田

でございますが、食堂があまり完備されて居りませんし、昼の食事は準備致して居りませんので昼食を済ませて、駐車場も狭いのでなるべく合乗り、若しくは電車をご利用しておいで下さるようお願い致します。」

1980—1981 IGF (第6分区) 案内

(ロータリーの真髓をつかもう)

と き: 昭和56年3月21日(土)

ところ: 千寿閣

ホスト: 相模原ロータリークラブ

プログラム

登 録 12.00 ~ 12.30 p.m

開会式 12.30 ~ 13.10 p.m

点 鐘 第6分区代理 齊藤隆寿

フォーラム 13.15 ~ 16.10 p.m

(1) クラブ奉仕 出席率について

(2) 職業奉仕 ロータリーにおける職業奉仕と世界の大家

(3) 社会奉仕 金銭的奉仕について

(4) 国際奉仕 姉妹クラブについて

懇親会 17.10 ~ 18.10 p.m

[各人のお手元にプログラムはIGFの前にお渡しします。]

幹 事 報 告

1. IGFの出席予定者実数を出席票を回覧して、確認して居りますのでご記入、多くの御参加をお願い致します。IGFは全員登録でございます。登録料は3,000円(別途会負担2,000円)となっておりますので、3月5日の第一例会に3,000円を事務局にお納め下さい。
2. 2月22日は家族会ですので、次週2月26日は、振替休会となります。次の例会は、3月5日となりますからご承知下さい。
3. 去る2月12日千寿閣で第6分区会長幹事会が開催されましたがその内容について主要なポイントだけご報告します。
 - ①財団の寄付が2月16日から1ドル200円にレート変更になります。
 - ②昨年末のロータリークラブについてのアンケ

ートは1万枚の中15%の回収率でありました。その内容が回覧されておりますのでご確認下さい。

③国際奉仕のWCSプロジェクト、ケニア、ナイロビRCへの援助で、12月15日17,000ドルを送金したとの報告がありました。

④4月24日より26日までRYLAが行われますが受講者(20~25才)を会員の中の企業で、いらっしやいましたら御推薦下さい。

⑤次期の地区役員、委員長が内定しました。近日マンスリーレポートで発表されます。第6分区代理は鹿島直麿氏(相模原中)が確定しました。

⑥IGFについて(イ)各クラブよりテーマごとに意見書の提出募集して居りましたが、まだ7件しか提出がありませんので、2月28日まで提出期限の延期がありました。出来れば事前に各クラブが担当のテーマ、サブテーマについて(当クラブは大和クラブと協同で職業奉仕について)クラブフォーラムを開催してもらおうとよいとのことでした。

(ロ)次期のホストクラブは大和中クラブですが、会長は3分以内に話をして下さいとのこと。

(ハ)本年は出来るだけ質素で内容のあるIGFを行いたいとのこと、例へば、ネームプレートは各自、クラブで使用のバッジを持参して使用する。ホストクラブもタスキをせずにネームプレートに印をつける。等で節約をする方針です。(ニ)当日は12時登録ですので食事をしてから登録をしてほしい。

4. 3月26日の例会場、例会時間変更による箱根湯本「水明荘」での一泊研修会についても回覧で出欠をとって居りますので宜しく願致します。

委 員 会 報 告

ロータリー情報委員会 伊藤(英)委員長
昨日炉辺会合を行い、10名のご出席があり、IGFについての説明、意見交換を行いました。又北砂氏より先日のロータリークイズ大会での出題についての説明もあり、又御出席の松本(三)君より立派な意見もあり、仲々勉強をしている

なあと感心も致しました。此後1月に1回、開きたいと思います。あと5回ですから是非御出席下さい。尚場所の提供をして下さった池田会員には厚く御礼申し上げます。次回3月も行いますので是非ご出席下さい。

親睦委員会 鈴木委員長

1.22日は家族会でございます。58名の出席を頂き有難うございます。当日は大和市役所を10時に出発致しますので、少し前までにお集り下さい。当日劇場に直行される方には、本日券をお渡し致しますので申し出下さい。尚親睦委員の方は、打合せがありますので例会後お残り下さい。

2.本日のお祝の方をご紹介致します。

お誕生日	佐藤 実君	(2月20日)
	竹之内弘美君	(2月22日)
結婚記念日	保田 達君	(2月23日)
創業記念日	竹之内弘美君	(2月22日)
	上田 利久君	(2月25日)

以上ですおめでとうございます。

卓話

漢詩の解読から現代文まで

張 金鼎氏

【上田国際奉仕委員長の紹介】

現在日本の技術面の勉強のため、中国から留学生がおいでになって居りますが、考えてみますと、我々は古くから中国を師と拜いで、日本の文学が発展して参りました。そのことを想い今日は、漢詩について張先生のお話を伺うことにしました。この大和では中国留学生の方々9名が土屋さんご一家の温かいお世話のもとに、その自主性を保ち常に明るく積極的な研究生活を東京工大で続けておられます。この度夫々の目的を達成され、3月下旬に帰国されることになっております。この間のご努力に対し深く敬意を表します。

本日のお話を頂ける張金鼎氏は、湖南大学の講師をしておられ、有機化学の専門家で、現在東京工大稲積研究室で、化学工学の仕事をなさっております。このような科学者が、反面中国の古典

文学に対して深い蘊蓄をお持合せのこと驚きでさえあります。張先生をご紹介申し上げます。

我が国に於いては、中国の古い詩や、文章を中国語に頼らず、いわゆる訓読方式によって読み、大意をつかみとろうという方法は、平安朝以来、1,200年余に亘って行われてきたところでありませぬ。文学的素養の無い私などは、正直申しあげて学校で習った「漢文」は苦手でありましたが、これは、日本流の知識で、中国古典に肉迫したことの横着さと、教育的な固い内容のものが、多かつた為ではなからうかと思ひます。

お手元にプリントを差上げてありますが、時間的な関係で教科書的な、なじみのあるものを選ばせて頂きました。

主に唐時代の代表的な詩人李白と、杜甫の作品をとりあげてあります。

しばしば酒に酔った時の開放感と、純粋な気持ちから生れる蒙放磊落、奔放な陽気な作詩……ある夜酩酊して、波間に映る月影を抱きしめようとして溺れ死んだと言われている唐の李白(西歴701-762 61才)は、唐の盛成期に生きた詩人=詩仙と言われている。

一方平和な繁栄の時代から不安と混乱の時代への激動の最中であって、他人への同情と思やり、いわゆる、ロータリー精神をもった詩人杜甫(西歴712-770 58才)は詩聖と言われている。

ちなみに紀元700年代と申しますと、我が国に於ては、712年に古事記、720年に日本書紀、755年に万葉集が、夫々編さんされた、いわゆる万葉の時代であったことを頭の中に置いて、お話をお伺いしたいと思います。

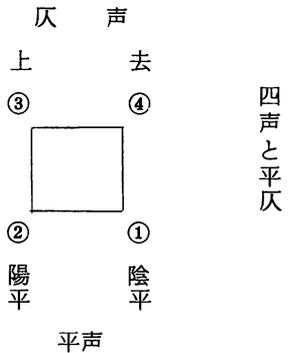
今日は漢詩の鑑賞をしたいと思ひます。漢詩と言うのは私にとって大変むずかしく、うまく鑑賞出来るかどうか自信がありませんが、出来るだけ順序よくお話をします。

先づ李白の作品 登金陵鳳凰臺 の鑑賞を致します。〔最初中国語で、続いて日本語をする。〕

結	轉	承	起	
長	二	三	鳳	登
安	水	山	去	金
不	中	半	壹	陵
見	分	落	空	鳳
使	白	青	江	凰
人	鷺	天	自	壹
愁	洲	外	流	臺
				李
				白
平	仄	仄	平	七
韻	韻	韻	韻	言
				詩
				李
				白

これは李白が南京に行き、鳳凰臺に遊びに行き作った詩です。鳳凰臺は昔の観光地でありました。
 [注、この詩の意味をふくめ各人ご鑑賞下さい。
 二水……揚子江と秦淮河、衣冠……衣服とかんむり、日……皇帝、浮雲……悪い大臣など、使人愁……人をしてうれえしむ]

前記の詩の上に小文字を記してあります。この詩の中に型式と自分の感想があります。この李白の詩はとても美しい詩なのです。しかし李白の詩にはとてもきびしい規則があります。小文字はこの規則を説明するものです。説明をする前に中国の詩の特徴をお話し致します。中国語の発音は日本語の発音と違い、四声と言うものがあります。



上記の図を参照して下さい。中国語で例えば、Ma は第一声の陰平では媽(母)、第二声陽平は麻、第三声上は馬、第四声去は罵(ののしる)と言うようになります。第一声と第二声は平声と言います、第三声と第四声は仄声と言います。

漢詩にはこの平声と仄声の規則によって作られます。又七言詩(7つの漢字から出来ている詩)

は、起、承、轉、結の規則から成り立っています。即ち、絶句、律詩の構成には四段階があり、第一句で詩想を起し(起句)第二句で、これを受け(承句)第三句で、情趣と一轉し(轉句)第四句で、全体をしめくり結ぶ(結句)李白のこの七言詩は以上の起承轉結の規則によって作られています。又絶句と律詩には次のきびしい法則があります。

- 1.すべての字は平仄に従う
 - 2.一三五六八句の最後の字は平韻に従う。(遊、流、丘、洲、愁)
 - 3.真中の四つの句には前の二句、および後の二句が、それぞれに対応する(吳宮は晋代に対応し、花草は衣冠に、埋は成に、幽徑(静かな道)は古丘(古い丘)に対応し、三と二、山と水、半と中、青天外と白鷺洲)
- 以上のようにきびしい律詩がありますから作るのは大変です。(もう一度張先生、中国語で朗読する)

次に、李白の「送友人」(友人の旅に出かけるのを送る詩)。これは五言詩と言います。

蕭	揮	落	浮	孤	此	白	青	送
蕭	手	日	雲	蓬	地	水	山	友
班	自	故	遊	萬	一	遠	橫	人
馬	茲	人	子	里	為	東	北	李
鳴	去	情	意	征	別	城	郭	白

この詩も矢張り、仄声と平声があります。即ち郭城、征、情、鳴が平声、別、意、去が仄声です。(青山、北郭に横たわり、白水東城をめぐる此の地一たび別れをなし、孤蓬(たんぼぼ)万里を征く、浮雲、遊子の意、落日故人の情、手を揮って、茲より去れば、しようしようとして班馬も鳴く)……このあと李白の「山中対酌」

と「静夜思」の詩の解説がありました。お手元のプリントを参照、ご鑑賞下さい。この詩の訳は後日掲載する予定です。

イニエーションスピーチ

(前号の続き) (洋風レストラン)

レストランばあーる代表取締役

私は海老名市国分に昭和19年に生まれました。父は教育者で家は代々農業を営んでおります。昭和42年日本大学を卒業し、ある不動産会社に営業マンとして3年間在籍し、営業のイロハから教えて頂き勉強して来ましたが、この会社も社長の経営ミスにより他社に移ってしまい、その折色々なゴタゴタがあり、私も不動産業界が将来性があるかどうかを考えているとき、丁度知人がレストランを経営して居り、マネージャとして入らないかとの話しがあり、こゝで先づこの仕事を覚え、その後独立して現在に至っています。

先づこの仕事を通して、サービスとは一体何んだらうか?ということを考えさせられ、又教えて頂きました。サービスとは真心を持って事に当り、お客の気持ちになって自分の仕事を行え!。料理で申しますと、「温きものは、より温かく、冷きものはより冷く。」と言う標言がありますが、これは当然のことです。しかし当然なことを今日出来ない人が多いと言うことは淋しいことです。先日ここで頂きました雑誌の「ニューモラル」又ロータリー精神は、非常にサービスそのものではないかと思えます。

話が横道にそれましたが、私はそのレストランで3年間、ウエイトレス、ウエイターの教育、お金のことなどを、マネージャとして勉強したのですが、何時までも使われているばかりでなく、自分も独立したいと考えているとき、丁度結婚の話もあり、独立して経済的に安定してから結婚しようと考えて居りましたので、たまたま先輩が世田谷でスナックをやって居りまして、それを売りたいと言う話しがあり、そこを買いそこで最初スナックをやりました。其の後海老名の実家の近くの知人がビルを建設し、その中に入らないかとの話しもあり、兄の資本の援助もあり、昭和50年4月にそこを買い、スナック、喫茶、2階を雀荘として開き、2年間こゝで営業し、これが軌道にのり

2年目に大和の現在地にレストランを開き営業している次第です。只今はレストランのむずかしさをしみじみ感じているところです。大和にもファミリーレストランも沢山出来まして、最初は高級な店を目指していたのですが、色々な事情から大衆向きレストランとして今日までやって参りました。レストランの将来について、条件的な面も大いにあると思いますが、これから不安な点もありますので、皆様の何かよい知恵がありましたらお伺いしたいと思います。

炉辺会合

2月18日(水) 7.00 ~ 10.30 pm 池田会員のご協力で“ばあーる”に於て行われました。

出席者、亀谷会長、富沢幹事、北砂、寺田、猪熊松本(三)、山中、池田、近藤、伊藤情報委員長

以上10名の出席がありました。

炉辺会合の感想

松本三郎会員

この日の話題の中で、来る3月21日に、第6分区のIGFが開かれるとの話し、私達、ロータリーに入会間もない者には、IGFと言う言葉の意味さえかわらない。そこで例会だけでは、勉強出来ない色々な疑問を、炉辺会合で、先輩の人達に問い、説明を聞いて、ロータリーを深く理解して行くことが大切であると思えます。IGFの中で「ロータリーの職業奉仕について」のテーマがあり、そこで私は私なりに考えを、述べさせていただきます。

一般にロータリーは、金持ちの集りで、金で奉仕活動をしていると見られています。しかし、もしそれが本当であれば、ロータリーは長く続く事は無いと思えます。お金又は品物を奉仕として考え、与えていると、何時かは相手に、乞食根性を植え付けて仕舞う事にはならないだろうか?。受ける側とすれば、お金又は品物は何時も来ると思い、来ない時があると、不平不満となって、ロータリーを非難する事になり、お互いに不幸になります。そこで、ロータリーは、相手に奉仕をする場合は、相手が何をしようとしているのかを見て、相談相手になり、協力をして、暗いトンネル

の中より、明るい外に導くようにする事の方が大事ではないだろうか。人生、又はロータリーでどんな事をやったかよりも、どんな心で、やったかが問題である。ロータリーはどんな心でやったかを、職業奉仕で行えば、相手側からは、不平不満は出てこないと思います。以上私の考えを述べましたが、炉辺会合では、個人個人の考えや、意見を述べて、ロータリーの奉仕活動を意義ある奉仕活動にして行くべきだと思います。

スマイルボックス

東京八王子RC 小柳会員 初めてお邪魔致します。どうぞよろしくお願ひします。

相模原RC 熊坂会員、大喜多会員、IGFのお願いに参上致しました。どうぞよろしく。

相模原南RC 工藤会員 初めてお邪魔します。どうぞよろしくお願ひ致します。

大和RC 星 会員 お世話になります。

大和RC 小武会員 先日の大和ロータリークラブ新春ロータリークイズ大会で、当クラブの北砂、土屋、郡司の3名の会員が見事、20年近くの歴史を有する大和クラブの会員を押えて優勝し、誠に驚き入りました。トンビが鷹を生んだのか、すえ恐しく誠に行く先が案じられる事です。あまり親をいじめないで大切にたのみますゾエ。

大和RC 亀山会員 お世話になります。

大和RC 高橋会員 再々お世話になります。

座間RC 永見会員 久しぶりにお邪魔しました今後共よろしくお願ひ致します。

座間RC 松村会員 伊藤英会員より座間RCの、やろう会、にお気をつけて頂きましたことに感謝しております。

座間RC 宮川会員 初めてお邪魔します。

亀谷会長 富沢幹事 昨晩は、情報委員会及び会場設営の池田会員には炉辺会合で大変お世話になり、有意義で楽しい会合が持てましたことを感謝致します。

芦田会員 土屋会員、早速に修理して頂きありがとうございます、テストしてみました。快調です。

伊藤英会員 昨日の炉辺会合には多数の会員の出席を有難うございました。

松本三会員 昨日の炉辺会合には、お世話になりました。今後ともよろしく。

石渡会員 遅刻して申訳ご座居ませんでした。

土屋会員 本日は張先生に専門外の卓話をお願いし申訳ありません、張先生頑張って

佐藤会員 誕生日のお祝ひ有難うございます。ロータリーに入会し3回目の誕生日で57才になります。これからもよろしく。

竹之内会員 お誕生日、創業記念日のお祝ひを頂き有難うございます。今後もよろしく。

上田会員 開業7年、毎日かわいい子供達に囲まれて仕事が出来ますこと感謝しております。

保田会員 私達の結婚記念のお祝ひを頂き誠に有難うご座居ます。お互に24年間我慢の末、本日に至りました事をご報告致します。

保田会員 張先生の卓話を頂く事を昨年より楽しみにしておりましたのでスマイル致します。

"たべるもの"

鍋料理といえば、街に木枯らしの吹く頃が季節のものですが、立春を過ぎると三寒四温で鍋ものなどは敬遠されてしまうが、今年はまだまだ小雨の降る夜などは、この鍋ものが忘れられない。

淡味で煮込むものには、おでんや寄せ鍋があり濃い味で煮込む方にはすき焼きがあります。また煮出し汁で煮込むちり鍋や湯豆腐など、どれをとっても材料の持味を生かしたもので、身も心も暖たまご馳走でしょう。中でも湯豆腐、これは豆腐の持味を生かしたもので、夏の冷奴とともに最高の料理でしょう。作り方も簡単でおいしく、しかも何といっても値段も手頃であるということが庶民の味として定着した所以でしょう。

まず、鍋に切り込みを入れた昂布をして、たっぷりお湯を注ぐ、その中に別の器に入れたつけ醤油を中において大きめに切った豆腐を入れ、弱火にして静かに煮ます。豆腐は煮えばなをすくい上げて、つけ醤油を薬味で食べるところが乙つです。また、薬味はたゞ風味や香りを添えるだけではなく味を引き立ててくれます。青じそのせん切松葉のり、おろししょうが、さらしねぎなどがよく合うといわれます。この頃の食生活は洋風化したなどといわれますが、豆腐の消費はこの10年程ほとんど変わってないそうで、日本人は平均4日に1丁の割合で食べている計算になっているとか、ご存知でしょうが豆腐の成分は、たん白質が特長です。絹ごしのもので5%位、木綿ごしでは7%位含まれているのだそう、煮豆や納豆に比べても消化のよいことが大きな特長でしょう。

(長谷川記)